

足立区住宅政策審議会区民委員公募要領

(趣旨)

第1条 この要領は、令和7年8月1日から同年8月29日までを応募期間として募集する足立区住宅政策審議会の公募による区民委員（以下「公募委員」という。）の選考等について、足立区住宅政策審議会事務処理要綱（令和7年5月23日 7足都住発第439号 都市建設部長決定。以下「要綱」という。）第3条第3項の規定に基づき、必要な事項を定めるものとする。

(募集人数)

第2条 公募委員として募集する人数は、最大3人とする。

(公募委員の任期)

第3条 公募委員の任期は、令和7年度第2回足立区住宅政策審議会を開催する令和7年10月28日を起点として2年間（令和9年10月27日まで）とする。なお、やむを得ない事情により、令和7年度第2回足立区住宅政策審議会の開催日程が変更となった場合は、当該審議会の開催日を起点とした2年間を任期として変更する。

(募集案内の配布)

第4条 公募委員の募集は、あらかじめあだち広報及び足立区公式ホームページに掲載して周知する。

- 2 募集案内及び申込書は、令和7年8月1日から令和7年8月29日までの期間において、住宅課の窓口、各区民事務所（中央本町区民事務所を除く。）で配布する。
- 3 募集案内及び申込書は、前項の配布期間において、足立区公式ホームページに掲載し、ダウンロード可能な状態とする。
- 4 第2項の配布は、原則として、足立区の休日を定める条例（平成元年足立区条例第2号）第1条に規定する休日を除き、午前8時30分から午後5時までの間とする（8月29日を除く）。なお、窓口開庁時間に別の定めがあるときは、各配布場所の窓口開庁時間を優先する。

(応募申込)

第5条 応募の申込みは、令和7年8月1日から8月29日の午後5時までの期間において、第3項に規定する申込書（添付書類を含む。）を、住宅課窓口へ持込み若しくは郵送により提出又は足立区オンライン申請システムを使用して申込みを行わなければならない。

- 2 前項の持込み又は郵送による申込みは、全て前項に定める期間内に住宅課窓口に到達したもの（足立区オンライン申請システムによる申込みは、当該システムのサーバーに到達したもの。）に限る。
- 3 応募しようとする者は、次の各号に掲げる事項を記載した申込書（様式1号）に本人確認書類（申込者の住所、氏名、生年月日が確認できる書類の写しのほか、足立区外に居住している申込者は、足立区内の在勤または在学が確認できる書類の写し）を添えて提出するものとする。なお、足立区オンライン申請システムの利用による申込みは、次の各号に掲げる事項を当該システムに入力及びアップロードして行うものとする。

(1) 申込者の氏名等：住所、氏名、生年月日（年齢を含む。）、電話番号、メールアドレス、

職業、勤務先又は学校の名称・所在地・電話番号・所属部署（業種を含む。）又は学部学科（専攻を含む。）を記載

（２） 経歴：学歴、職歴及び資格等（住宅分野やまちづくりに関するものとする。）を記載

（３） 応募理由：応募動機と抱負等を記載

（４） 研究・活動等の実績：住宅分野、まちづくりに関する活動・研究、地域活動、行政との協働参画等に関する経歴を記載

４ 提出された書類は、返却しないものとする。

（応募の無効）

第６条 次の各号に掲げる応募は、無効とする。

（１） 応募用紙に必要事項の記載がないもの

（２） 応募にあたって、必要な書類の添付がないもの

（３） 要綱第３条第２項に規定する公募委員の要件に適合しない者の応募

（４） 第５条第１項に定める期間内に行われなかった申込み

（５） 第５条第１項に定める申込方法以外の方法による申込み

（６） その他、必要に応じて都市建設部長が決定したもの

（選考方法）

第７条 要綱第４条第３項及び第４項に規定する基準値は、別表第１による。

２ 第一次選考は、第５条第３項各号に掲げる事項について、別表第２に定める第一次選考採点基準に基づき、採点項目ごとに５点満点で評価する。

３ 第一次選考が終了し、合否を決定したときは、速やかに申込者に結果を通知する。なお、第一次選考合格者には、合格の通知に併せて、第二次選考の日時及び場所を通知する。

４ 第二次選考の実施日は複数日確保するものとし、日時及び場所については、要綱第５条第２項に規定する会長が、他の選考会の委員と協議の上決定する。

５ 第二次選考は、別表第３に定める第二次選考採点基準に基づき、それぞれの採点項目ごとに５点満点で評価する。

６ 第二次選考が終了し、合否を決定したときは、速やかに申込者に結果を通知する。

７ 選考結果は、足立区公式ホームページにて公表する。

付 則（７足都住発第４４０号 令和７年５月２３日 都市建設部長決定）

この要領は、令和７年５月３０日から施行する。

別表第 1（第 7 条関係）基準値

	内 容	基準値
(1)	要綱第 4 条第 3 項第 1 号に規定する合計点の平均	1 5 点
(2)	要綱第 4 条第 3 項第 2 号に規定する各採点項目の点数	3 点
(3)	要綱第 4 条第 4 項第 1 号に規定する総点数の平均	3 0 点
(4)	要綱第 4 条第 4 項第 2 号に規定する各採点項目の点数	3 点

別表第 2（第 7 条関係） 第一次選考採点基準

NO	採点項目 (各 5 点満点)	内 容
1	活動実績	住宅分野やまちづくり等に関する活動・研究、地域活動、行政との共同参画等に関する実績があるか。
2	専門的知識	住宅分野やまちづくり等に関する資格・学位等を有しているか、または、在学し専攻しているか。
3	現状認識	応募動機及び抱負に足立区の住宅、住環境等にかかる現状と課題が含まれ、それぞれの内容が的確なものであるか。
4	創造力	応募動機及び抱負に課題解決又は良好な住宅及び住環境につながるための考えが示されているか。
5	積極性	・ 応募の動機・抱負は、評価できるものか。 ・ 住宅及び住環境の施策に関して、参加の意欲や熱意が感じられるか。

別表第 3（第 7 条関係） 第二次選考採点基準

NO	採点項目 (各 5 点満点)	内 容
1	判断力	・ 質問に対する応答は的確か。 ・ 一般常識的な見識を備えているか。
2	知識	・ 住宅及び住環境に関する一般的知識が認められるか。 ・ 良好な住宅及び住環境のための方策や制度などの知識が認められるか。
3	現状認識	・ 足立区の住宅及び住環境にかかわる現状を的確に認識しているか。 ・ 足立区の住宅及び住環境の課題につながる問題意識があるか。
4	創意工夫力	・ 良好な住宅及び住環境の実現のために、創意工夫、自由な発想が感じられるか。 ・ 上記の考えは、効果的かつ区民の生活全般に配慮されたものか。 ・ 特筆した独自の視点でとらえているか。
5	積極性	・ 審議会の役割を認識し、委員として積極的に取り組む姿勢があるか。